水質浄化ブロックによる水質浄化デモンストレーション

12月12日、役場ロビーに水質浄化に効果のあるブロックを入れた水槽が設置されました。

このブロックには、納豆菌が入られていて水質悪化の原因となる有機物やアンモニアなどを分解することにより、水質を浄化するというもので、河川汚染などへの関心を深めてもらうため、菊陽町出身の阪本恵子さんにより今回設置されました。

▲阪本さんから説明を聞く町長・副町長

感謝状の贈呈

12月19日、役場応接室で町営住宅火災の初期消火活動に尽力した、下原区の鍋島章さん、鍋島靖夫さん、池田栄一さんの3人に町から感謝状が贈呈されました。

3人は、地元消防団員2人と共に10月14日の夕方に起こった町営住宅の火災での通報、初期消火を協力して行い、火災を鎮火させ、延焼被害を最小限に抑えたことを称えられ今回の表彰となりました。

▲表彰された池田さん（左）、鍋島章さん（右）

水田涵養で山内本店(株)と水循環型営農推進協議会との協定調印式

12月25日、県庁で、菊陽町と大津町にある4土地改良区でつくる水循環型営農推進協議会（会長入敷大津町長）と本町の山内本店(株)（山内彰雄社長）が地下水涵養の水田湛水事業への参加のための協定を結びました。

この協定は、地域の共有の財産である循環資源の地下水の保全を図ることを目的に締結されたもので、平成21年度から5年間、菊陽町と大津町の水田約4ヘクタールを対象に地下水涵養を図ることで、山内本店(株)が年間採取している地下水量に相当する約12万トンの涵養量を見込んでいます。

▲前列右から後藤町長、大津町長、山内社長

全国体育指導委員功労者表彰受賞

11月27・28日、千葉市幕張メッセで開催された第49回全国体育指導委員研究協議会において、長年にわたり体育指導委員として、地域のスポーツ振興に功績があった津村修さん（緑ヶ丘）に全国体育指導委員功労者表彰が授与されました。

津村さんは昭和57年から菊陽町体育指導委員として活動され、町が提唱する町民総スポーツ運動の推進に貢献されていることが評価されての受賞となりました。受賞おめでとうございます。

▲表彰された津村さん

九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会準優勝

11月28・29日に沖縄県豊見城市瀬長島野球場で、第2回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

九州各地から各県代表24チームが参加したこの大会では、確実なプレーでポイントを稼いだ、菊陽町チームが見事準優勝に輝きました。また、個人の部では、紫藤照頭さん（柳水）が3位になるなど団体戦・個人戦ともに好成績を残しました。

▲団体・個人ともに好成績を残しました

菊池地域植樹祭開催

11月21日、原水工業団地内造成森林で、菊池地域植樹祭が開催されました。

生活様式の変化などで、森林の恵みや木の持つ文化が忘れられ、手入れが行き届かない里山も増えつつある現在、森林や自然の恵みを再認識することを目的に、菊陽北小学校の緑の少年団も参加して、子ども達と一緒に未来につながる植樹を行いました。

▲緑の少年団と関係者による植樹